

本校は、焼津市の南東部に位置し、地域の東側は和田浜の海岸線になっています。学区は元々、農村地域であり、現在も田畑や梨畑が広がっています。近年は、港で水揚げされた魚を加工する水産加工関係の工場ができ、そこに勤める外国人の子どもたちが本校に通っています。本校は、焼津市の中でも外国籍児童が一番多く、現在は全校児童313名のうち、75名が外国籍児童です。今年の新入生は、約半数が外国籍児童でした。フィリピン、インドネシア、ブラジル、ペルーなど様々な国籍の児童が通う多様性に富んだ学校です。また、学区内には児童養護施設「春風寮」があり、そこから通学する児童も在籍しています。

本校の学校教育目標は「心豊かで、自ら考え実践する子の育成」で、重点目標である「やさしさいっぱい、がんばりいっぱい、自分から」の具現化に向け、取り組んでいます。児童は明るく素直で、休み時間には運動場で元気いっぱい遊ぶ姿がみられます。転入する児童が多いですが、すぐに友達と仲良くすることができ



焼津市立和田小学校

養護教諭 星谷 美沙

「心豊かで、自ら考え実践する子の育成」で、重点目標である「やさしさいっぱい、がんばりいっぱい、自分から」の具現化に向け、取り組んでいます。児童は明るく素直で、休み時間には運動場で元気いっぱい遊ぶ姿がみられます。転入する児童が多いですが、すぐに友達と仲良くすることができ

うな掲示物を心がけています。掲示物をよく見ている児童が多く、反応をたくさんしてくれます。特に、軍手を用いた手洗いの模型や本物のペットボトルと砂糖を使った「砂糖の量」がわかる自動販売機」の掲示が好評でした。今後は、リフレミングを取り上げた掲示や、外国籍児童でも分かるよ



うな気持ちを表すカードを作成し、児童が自分の気持ちをうまく言葉で伝えられるような手立てを考えていきたいです。今年度2年目になりましたが、私自身、日々学ぶことがたくさんあります。まだまだ失敗ばかりですが、落ち込む日もありますが、子どもたちの笑顔に元気をもらい、周りの先生方



本校は、静岡駅から北東に位置する全校生徒350名の中学校です。梶原山の麓近くの高台にあり、保健室からも、日本平を望むことができます。時折、日本平から揚がる花火が仕事の疲れを癒やしてくれます。



静岡市立西奈中学校

養護教諭 中西のりえ

「西奈スピリット」誠実さ・逞しさ・響き合い。かわりを大切に、教育活動を進めています。総合的な学習の時間には地域を探索したり、防災マップを作成したり、地域と連携して防災訓練を実施したり、DIGを行ったりするなど、防災教育に力を入れて取り組ん

善に取り組んでいます。昨年度は人間関係づくりが苦手な子が多く見られることから、スクールカウンセラー協力のもと、「コミュニケーション能力」の育成を図るため、相手のことも考えながら、自分の気持ちを上手に

長や体重を測りに来る子、一人で教室に行けず顔を覗かせる子、愚痴をこぼしに来る子、教室や部活動の様子を話しに来る子、来校ついでに子どもの様子を相談しに来る保護者などがおり、生徒や保護者がちよつと立ち寄る

ることができているのか不安でした。しかし、保健室の場所にも助けられ、一年経った今は気軽に入室できる保健室になっていると感じています。保護者を含め、子どもの生活環境や特性は様々です。これからも、アンテナを高くし、本校職員と協力して、少しでも過ごしやすいと思える学校づくり・保健室づくりを目指していきたいと思います。



茶畑とSL



夢のつり橋



衛生委員会

げんきな事業所

川根本町役場

(川根本町上長尾627)

川根本町は、静岡県の中央部に位置し、東は静岡市、南は島田市、西は浜松市に隣接するほか、北は長野県との県境となつています。町域は大井川に沿った東西約23km、南北約40kmの南北に細長い形で、面積は496.88km²(県内市町3番目の広さ)、町域の約90%を森林が占めており、茶畑や山々に囲まれた自然豊かな町です。

のジビエなどの食を樂しめるのも魅力の一つです。町内全域が南アルプスユネスコエコパークに指定されており、「日本で最も美しい村」連合にも名を連ねる、五感でゆつたりと過ごせる、癒しの観光地です。最近では、デジタル技術を活用したワーカーシヨンのできる場所が増えており、サテライトオフィスを設置する企業もあります。

来像として町づくりが進められています。2022年4月現在の人口は6,172人、高齢化率は50.7%、2人に1人が高齢者ですが元気に暮らす高齢者が多い町です。

される衛生委員会を、月1回開催しています。開催会場を本庁と総合支所交互で行い、職場巡視による職場環境の改善をしています。

【健康管理】

職員の健康状態を把握し、疾病を予防するために、会計年度任用職員を含め職員の健康診断を実施しています。健康診断結果を産業医に確認していただき、場合によっては受診状況の確認をしています。

きめ細やかにコミュニケーションを取る必要がある職員が増え、安定して仕事ができる環境維持の難しさを感じています。このよう

2005年(平成17年)9月20日、本川根町と中川根町が合併して川根本町が誕生し、「水と森の番人」が創る癒しの里川根本町。豊かな自然、お茶と温泉に彩られた、だれもが安心して暮らせるふるさとを、目指す将

【職員の安全と衛生管理】

川根本町役場では、川根本町役場本庁と川根本町総合支所、川根本町学校給食共同調理場、桜保育園・三ツ星保育園等の職員で構成

川根本町役場は、少人数ながら多くの職務を実施しており、時期によっても忙しさに変動があります。安心して自身の体調管理や仕事が進められるよう、今後も環境整備と健康支援に取り組んでいきます。

川根本町役場は、少人数ながら多くの職務を実施しており、時期によっても忙しさに変動があります。安心して自身の体調管理や仕事が進められるよう、今後も環境整備と健康支援に取り組んでいきます。